



特定非営利活動法人日本肺癌学会

Update in Thoracic Oncology

教育研修委員会 教育事業ワーキンググループ

2026年1月17日(土) 10:00~17:00

会場 御茶ノ水ソラシティカンファレンスセンター Room B

参加費 ▶ 医師(会員) 2,000円(税込) ▶ 医療機器・製薬企業など 5,000円(税込)
▶ 医師(非会員) 3,000円(税込) ▶ メディカルスタッフ 無料

開催形式 ハイブリッド開催

現地開催およびWeb開催・ライブ配信の併用、会期後のオンデマンド配信
※交通費は各自負担をお願いします。またご昼食の用意はございません。

参加登録

<https://smms.kktcs.co.jp/smms2/event/jlcs/9>



プログラム

10:00~ 10:05 | Opening remarks 山本 信之 特定非営利活動法人日本肺癌学会理事長

免疫療法 Update (30分)

胸部悪性腫瘍に対する免疫療法について、主に開発中の新規治療の話題。
具体的には、Bispecific抗体等(Ivonescimab等)の新規治療、免疫療法との併用と
いう位置づけでTTFIeld等新たな標準治療の話題。
※既承認の薬剤のPivotal試験の説明は最小限とし、開発中、未承認の話題を中心

座長 ▶ 武内 進

演者 ▶ 谷崎 潤子

日本医科大学付属病院 呼吸器内科

近畿大学医学部 内科学教室 肺癌内科部門

10:05~ 11:35 | 分子標的療法 Update (30分)
胸部悪性腫瘍に対する分子標的療法について、主に開発中の新規治療の話題。
具体的には、各種ADC製剤、HER2 TKI、ROS1阻害剤、LAURA、等
※既承認の薬剤のPivotal試験の説明は最小限とし、開発中、未承認の話題を中心

座長 ▶ 細見 幸生

演者 ▶ 池田 慧

がん・感染症センター都立駒込病院 呼吸器内科

関西医科大学附属病院 呼吸器腫瘍内科

周術期治療 Update (30分)

切除可能NSCLCに対する周術期治療の話題
主には術前ICIや術後ICIと術前+術後ICIの使い分け、NeoADAURA、NAUTIKAなどの周術期TKI、今後期待される未承認の免疫療法、分子標的薬による周術期治療

座長 ▶ 清水 公裕

演者 ▶ 青景 圭樹

信州大学医学部 外科学教室 呼吸器外科学分野

国立がん研究センター東病院 呼吸器外科

11:45~ 12:45 | 企業共催セミナー
進行期EGFR陽性肺癌/進行期ALK陽性肺癌 (60分)
共催:中外製薬株式会社

座長 ▶ 細見 幸生

演者 ▶ 野上 尚之

がん・感染症センター都立駒込病院 呼吸器内科

愛媛大学大学院医学系研究科 地域胸部疾患治療学講座

村上 修司 神奈川県立がんセンター 呼吸器内科

ゲノム医療、免疫療法時代の気管支鏡検査 (20分)

分子標的療法、免疫療法時代の気管支鏡診断
具体的にはPD-L1、NGSに適した検体採取、再生検等

座長 ▶ 津端 由佳里

演者 ▶ 山本 真一 新小山市民病院 呼吸器外科

岐阜大学大学院医学系研究科 呼吸器内科学

愛媛大学大学院医学系研究科 地域胸部疾患治療学講座

神奈川県立がんセンター 呼吸器内科

Molecular pathology (Liquid biopsy含め) (40分)

分子標的療法、免疫療法時代のMolecular pathology
PD-L1、初回治療前のMultiplex診断(オンコマインDxTT、AmoyDx、コンパクトパネル等)、独立したCDx(MET skip、KRAS等)、CGP検査(NCCオンコガイド、FoundationOne、GenMineTOP等)

座長 ▶ 潮見 隆之

演者 ▶ 岸川 さつき 国立がん研究センター中央病院 病理診断科

岐阜大学大学院医学系研究科 呼吸器内科学

愛媛大学大学院医学系研究科 地域胸部疾患治療学講座

神奈川県立がんセンター 呼吸器内科

TBD (20分)

座長 ▶

演者 ▶

放射線治療 Update (40分)

肺癌放射線治療の最新の evidence について、
重粒子線治療等の高精度放射線治療を中心に概説する。

座長 ▶ 角 美奈子

演者 ▶ 原田 英幸

東京都健康長寿医療センター 放射線治療科

静岡県立静岡がんセンター 放射線治療科

15:05~ 15:45 | 早期肺癌の質的診断と治療 (40分)
小型肺癌の画像診断、マネジメント、縮小手術(臨床試験)、必要に応じ遠隔手術や
ロボット等についてもここで触れる

座長 ▶ 野津田 泰嗣

演者 ▶ 菱田 智之

東北大学加齢医学研究所 呼吸器外科学分野

埼玉医科大学国際医療センター 呼吸器外科

パネルディスカッション (60分)

III期非小細胞肺癌における、PACIFIC、
CheckMate816、術前+術後ICIの使い分け
早期肺癌における適切なバイオマーカー検査の今後

座長 ▶ 清家 正博

日本医科大学付属病院 呼吸器内科

パネリスト ▶ TBD

伊藤 宏之

神奈川県立がんセンター 呼吸器外科

堀之内 秀仁

国立がん研究センター中央病院 呼吸器内科

16:55~ 17:00 | Closing remarks 清家 正博 特定非営利活動法人日本肺癌学会 教育研修委員会委員長

詳細は日本肺癌学会ウェブサイト <https://www.haigan.gr.jp/> より随時お知らせします。